

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

三、焼結原料ニ關スル件

- (一) 原料取得ノ實際
- ノ構内到着

原料取得ノ實際

月	焼鉄	生鉄	善次別	道内其他	及山	硫酸滓	計
4月	4097	16034	1185	923		4471	34753
5月	4606	18179	1254	282		5137	48995
6月	4401	15448	2820	1352		16348	45398
7月	4577	18295	3041	1674		5025	52472
8月	4352	18985	4102	2611		1859	52275
9月	4522	18706	5439	1593		1685	56925
10月	4632	15031	5161	1431		2459	46379
計	42306	119253	22007	10046		52613	213594

二、使用量

使用状況

焼結工場ノ搬入並使用

月	焼鉄	生鉄	善次別	道内其他	及山	硫酸滓	計
4月	14077	14347	490	240		265	2304
5月	14671	16043	524	373		277	1797
6月	14421	13720	1616	350		289	664
7月	15276	2963	1352	1222		1424	13971
8月	14352	2397	1951	317		1913	2229
9月	15292	4026	3172	10		3422	22790
10月	14632	5497	2742	26		2771	25231
計	103968	66063	12154	3158		15302	12611

褐鉄鉱ノ前述ノ如ク焼鉄ノ直チ工場ニ搬入スルモ生鉄ノ中水分過多ナルモ構内ニ卸下シ山元ヨリ到着不足ノ場合手積搬入ス

四、原料ニ対スル希望

俱知安善又別ノ生鉄ノ前述ノ如ク水分過多ノク焼結能力低下シ支障来シノ場ニ依テ極力水分ノ除去ヲ要望スルモノナリ、水分ハ一〇%以下ヲ希望ス又山元ニ於テ現場ノ選別ヲナス時ハ焼結工場直接搬入ノ步留ヲ増加シ得ルヲ以テ俱知安山元ニコレガ勵行ヲ望ムノナリ、塊ノ大サハ三〇%以下トス

及山硫酸滓等

焼結作業中褐鉄鉱ノ焼結ハ最も困難ナリ依テ及山精鉄ノ如ク焼結容量ナル原鉄ノ配合ヲ望ム
仲町工場ニ於テハ當初ノ設計ノ公稱能力ハ年産五〇万ニシテ原料

使用割合ハ茂山セシ道内三〇%ヲ以テセルモニシテ道内褐鉄鉱ノ碍碎設備ハコレニ準ズルヲ以テ褐鉄鉱ノ使用率ノ増大不可能ナリ。依テ茂山積鉱四〇%ヲ必要トス。輪西工場ニ於テハ焼結鉱碍碎設備無クシテ使用割合三〇%程度拾万モヲ使用シタシ。即チ五十万モノ配鉱ヲ希望ス。

五、フリーダストスケール等ノ使用状況ト使用成績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
高灰	10000	10000	10000	10000	10000	10000	60000
ハット	10000	10000	10000	10000	10000	10000	60000

六、使用成績ハ報告スルニ至ラズ。原料ノ硫黄含有量ト脱硫度

原料硫黄含有量

鉱名	種	値
茂山	五	0.535
茂山	D-91-キレ	0.402
茂山	三	0.617
茂山	四	1.500
茂山	三	30~50
茂山	三	0.02

脱硫率ハ大体七〇~八〇%ナリ

七、茂山精鉱使用上ノ参考意見

ハ茂山使用三〇%以上ニシテ時ハ大塊ヲ生シ場々褐鉄鉱使用ノ場合ニ比シ成品良好ナリ三〇%以上トナル時ハ鍋下ニ碍碎機ヲ置カザハ抽出困難トナル。茂山二〇~三〇%代ニ於テハ燃料粉コークス使用量一~二%減スルモ可ナリ。

八、茂山使用ナル成品篩分試験左ノ如シ

茂山使用率	篩分	約ニシ%
七分目以上	五〇	六〇
一七分目	二五	二〇
五分目以下	二五	二〇

建設工事ノ現況トシテ促進方法

ノグリナワルト式焼結設備

仲町工場ニ於テグリナワルト式焼結炉ノ基及ソノ附屋設備目下建設中ニシテ
現在ニ於ケル進行状況ハ總括シテ約セヨ
出東高ナリノ工程ハ別表ノ如シ
焼結鍋室鉄~~骨~~ノ大部分ハ未入荷ナモ十一月末ニ到着予定ニシテ同建家ハ
十一月末ニ着手ス

焼結機械及運搬機械ハ大部分入荷シテ一部組立ニ着手セリ

工事促進方法トシテニ基~~キ~~ノ早期作業開始ヲ目標トシテ焼結室建屋ヲ今年中

ニ完了機械類組立ノ工事精養スルヲ以テ施工者ヲ三分シ以テ短期日完成ナラヌ

尚原料設備機械類ノ組立ニ鉦石卸場ノ短期完成ヲ目標トシテ破碎不必要素

料ヲ以テ最初焼結~~機~~ヲ漸次破碎設備関係ヲ完成セシム

ノ廻転式焼結設備

仲町工場ニ於テ直径二米、長さ三〇米ノ廻転炉法ニ依ル焼結設備ヲニ基建設

中ニシテ現在ノ進行状況ハ總括シテ六五%ノ出来高ナリ

基礎工事終了

建家工事六〇%施工

廻転炉据付終了

諸機械組立十一月十日着手ノ予定

煉瓦積立十一月十日着手

本年末ニ基礎作業開始ノ予定